

来年度山行希望アンケート 提出のお願い

来年度のTTC主催山行年間実施計画の立案を開始するにあたり、例年通りMバから来年度に実施を希望する山行場所についてアンケートを実施します。その結果を参考にして、1月例会には、来年度年間山行計画素案を皆様に提示できるように計画策定作業を進める予定です。11月例会(11/15)までにご希望の山行場所について、回答用紙に記入の上、メール添付電子ファイルで世話人代表宛ご提出ください。紙ベースでの提出でも結構です。

御嶽山噴火によって尊い命を亡くされた同好の方々を悼む

9/27の噴火により、御嶽山登山を楽しんでいた多くの方々が、尊い命を亡くされました。犠牲になられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

新メンバー紹介

10月から下記メンバーをお迎えしました。皆様よろしく!

氏名削除 氏; 伊勢原市沼目在住

山行実施結果報告

☆高妻山(提案)★★★☆
9/20-9/21; 1泊2日。マバ利用。申込9名。CL/提案:、SL、会計:、救護: **スタッフ名削除**。雨天予報につき中止。

★百蔵山・扇山(定例)★★
9/27(土)日帰。公共交通利用。天候:快晴。参加11名。CL/計画:、SL、会計:、救護: **スタッフ名削除**。秀麗富岳十二景を堪能。

◇黒部下の廊下(提案)★★★★
10/4-10/7; 3泊4日(1泊はテント泊)。マバ利用。申込5名。CL/提案:、SL、会計:、救護: **スタッフ名削除**。台風18号接近により中止。

★大菩薩峠・嶺(定例)★★
10/11(土)日帰、マバ利用。天候:晴/曇。参加12名。CL/計画:、SL、会計:、救護: **スタッフ名削除**。

富士山をはじめとする大展望を堪能。下山後温泉も。

☆大山街道 Walking②(ゆ)★★
10/25(土)日帰、公共交通利用。天候:晴。参加:11名。CL/計画:、SL、会計:なし、救護: **スタッフ名削除**。天候に恵まれ藤ヶ丘まで完歩。

至近の山行予定

◇塩原溪谷ハイキング(ゆ)★★
10/30(木)-10/31(金); 1泊2日。マバ利用。申込12名。CL/計画:、会計:、救護: **スタッフ名削除**。

◇箱根明神・明星ヶ岳(提案)★
★11/8(土)日帰、公共交通利用。申込:17名。CL/計画:、SL、救護: **スタッフ名削除**。

◆妙義山お中道(定例)★★
11/22(土)日帰、マバ利用。申込:20名。CL/計画:、SL、会計:、救護: **スタッフ名削除**。

◇宮ヶ瀬湖北岸尾根・南山(ゆ)
★11/26(水)日帰、マバ利用。申込9名。CL/計画:、SL、会計:、

救護: **スタッフ名削除**。

◇大山街道 Walking③(ゆ)★
☆11/29(土)日帰、公共交通利用。申込5名。CL/計画:、SL、会計:なし、救護: **スタッフ名削除**。

◆箱根神山忘年山行(定例)★★
12/13-12/14; 1泊2日。公共交通利用。申込25名。CL/計画:、SL、会計:、救護:、イベント: **スタッフ名削除**。宿泊先にて12月例会開催。

11月募集山行

◇鎌倉アルプス(提案)★
12/6(土)日帰、公共交通利用。提案: **氏名削除**。

◇大山街道 Walking④(ゆ)★☆
12/20(土)日帰り。公共交通利用。提案: **氏名削除**。

◆石割山新年山行(定例)★★
1/10(土)日帰。マバ利用。立案: **氏名削除**。下山後紅富士の湯で新年会。要6本爪アゼン。

山の花、野の花

トリカブト【烏兜】(キナンドウ科) 科トリカブト属多年草の総称)



ホバトリカブト(三伏峠)



ミヨウトリカブト(妙高山)



キタケトリカブト(背丈が10-20cmと低い)



オレゴンウ(尾瀬山の鼻付近)

日本に自生するトリカブトは約30種類。その他変種が22種。根の他、全草にアルカロイド系の猛毒成分アコチンの他、種々の有毒成分を含み、ドクツギ、ドクゲリと並ぶ日本三大有毒植物。成人の半数致死量は0.2-1gで、経口後数10秒で心室細動ないし心停止により死に至る。亜高山帯-高山帯の水分の多い草地に自生し、8-10月頃、紫(白、ピンクもあり)の花を咲かせる。その他、観賞用及び漢方薬(利尿剤、神経痛・リウマチ)用として中国から移入されたホバトリカブトがある。葉の形状や裂け具合、花柄の毛の生え具合や有無、茎の曲がり具合、生育地域等によって分類されているが、正確に見分けるのは難しい。代表品種として、木曾駒、御嶽、恵那山に多いホバトリカブト、北陸から東北日本海側に多いミヤトリカブト、八ヶ岳や南アに多いホバトリカブト、白山周辺のウサトリカブト、頸城山塊に多いミヨウトリカブト、北岳固有種のキタケトリカブト、富士山固有種のオレゴンウトリカブト、ヤチトリカブト(日本海側)、ダゲツトリカブト等。白花のオレゴンウ(尾瀬等)。

安全登山豆知識

御嶽山噴火による大量遭難死考

9/27(土)11:52AM 御嶽山が噴火。頂上付近にいた大勢の登山者が巻き込まれ、噴石にあたって命を亡くされ、噴火による登山者遭難事故としては、明治以降最大の惨事になってしまった。11:52AMに最初の爆発があった後、7-8分後に2度目の爆発があり、さらに約50分後に冷蔵庫大の大きな噴石を降らせる大きな爆発があったという。初めの2度の爆発では小石程度の噴石で、3回の爆発の間には、青空が見える小康状態もあったという。3度目の爆発までの間に、パニックに陥らずに近くの山小屋や岩陰に身を隠す等の安全退避行動が確実に取れた方は命を落とさずに済んだものと想像される。

御嶽山は1979年10月に有史以来初めて突然中規模の水蒸気噴火をした後、1991年5月と2007年3月に小規模噴火をし、今回が4回目の噴火で、規模としては小規模の範疇だという。地震性微動が増加するなどの前兆現象は観測されていたものの、火山活動レベルの変更や登山規制・注意報等の発令には至らず、行政も登山者も無警戒に近い状態での大惨事だった。

過去にM9級の大地震があったチリ、アラスカ、カムチャッカ、インドネシア、フィリピン等では、3年以内に付近で大噴火が起きている。1767年10月27日の宝永地震(M8.6)の49日後に富士山宝永噴火が、また、1990年7月16日のフィリピン東海沖地震(M7.9)の1年後に20世紀最大級のピナトポ山大噴火があった。M9.0の東日本大震災後には、富士山、箱根、焼岳等で火山性微動や山体膨張等の噴火につながる可能性のある予兆現象が観測されており、20世紀100年間の静かな期間が終焉し、地殻の活動期に入ったとも言われている。過去300年間で死者10名以上の被害を出した噴火は、今回を含めて21回。島嶼部の6回を除くと、桜島(3回)、浅間山・雲仙岳(各2回)、恵山、有珠山、大沼駒ヶ岳、十勝岳、磐梯山、安達太良山、御嶽山、阿蘇山。そのうち多くの死者を出したのは、1741年の渡島大島(死者

1467人)、1783年の浅間山(1151人)、1792年の雲仙岳(約15000人)、1888年の磐梯山(461人)、1926年の十勝岳(144人)等。また、過去に1万年に1度の頻度で発生している巨大加齢噴火は、日本全土を焼き尽くしたという。7300年前に九州南海上で発生した喜界加齢噴火が最後で、火砕流が九州全域を覆い、山口県まで達したという。

阿蘇山、浅間山、草津白根山等には避難シェルターが、岩手山、浅間山、阿蘇山等には登山者に危険を知らせる緊急放送設備が設置されているが、御嶽山に備えはなかった。今回の教訓として、活火山への登山は安全装備、現地情報収集を含め、入念かつ慎重な判断を要する。

山に想う

山の見える景色

#106 氏名削除

ここ相模原の新戸に引っ越してきたのは20年以上前になります。当時はバブル景気の末期。不動産価格がドンドン上がるので、私たち一家の物件探しもドンドン田舎(都内から見て西方という意味)を目指します。知り合いのついでで辿り着いたこの家に決めたのは、家そのもの以外に、そこから見える丹沢の景色に魅力を感じたからでした。

私は秋田県能代生まれ、家内は栃木県黒羽生まれで、それぞれ奥羽山脈、那須塩原や日光の山々を遠く望む環境で育ったせいでしょう。ここから見える大山をはじめとする山々の景色に、魅力というよりは何かホッとする気分を感じたというのが正解かも知れません。

さて、私は子供の頃から運動が大嫌いで、小学時代の運動会は前日から雨を祈る様な子供でしたし、中学は科学クラブ、高校は写真部とギター三昧。身体を動かして汗をかいたりする事は、何の得にも成らないと考えるヒョロヒョロのもやしっ子でした。いや、そのまま大人になってしまいました。

そんな私ですが、毎日大山を見ているうちに、何故か、登れるかな?と思ってしまい無謀に

も一人で山頂を目指してしまっただけです。季節は多分秋口。靴はスニーカー、服はジャージとウインドブレーカ、インナのドライ系シャツ(ユニクロ)だけは2枚の替えを持ち、水とオニギリを持って向かいました。勿論ケーブルカ使用です。何故か見晴台経由のルートを選びます。平日だったのでほとんど行き交う人も無し。クマ出没の看板を見て、慌てて持参のラヂオをフルボリュームで鳴らし、死亡事故現場の看板でビビリつつ何とか見晴らし台まで到着。ここでインナを換えて昼食を摂って居る内に少しモヤが出て来たので、進むか帰るか迷いましたが、そこに居合わせたオジさんの「行けるんじゃない、強健でしょ?」という無責任な言葉にノセラレて先に進みました。

結果としては、小雨と疲労に悩まされつつも単独登頂出来たのですが、帰宅後に家族には怒られるし、自分でも正直「危なかったかも?」と思いました。長くなりましたが、そう言う経緯で、山は一人じゃ無理だと悟り、ネットで探して見つけたのが、ここTTCでした。

私がTTCを気に入ってる(なあって偉そうに言える分際では在りませんが)ところは、規律や段取りに付いては凄く細かく生真面目(当たり前ですね)なんです。山を歩きつつ交わされる面白い会話や、山行後のリラックスタイム(?)など、メリハリが利いている処です。

仕事の都合で、多くの山行には参加出来て居りませんし、参加したらしたで、あわやの転倒事故で多大なるご迷惑をおかけしたりの困った奴ですが、日々の体力作りに励み、次の参加を楽しみにして居りますので、諸先輩方には今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

今回は氏名削除さんの登場です。

11月例会 11/15(土)厚木市睦合南公民館展示室、安全登山教室 18:30-19:30、例会 19:30-21:00、世話人会 18:00-18:30。